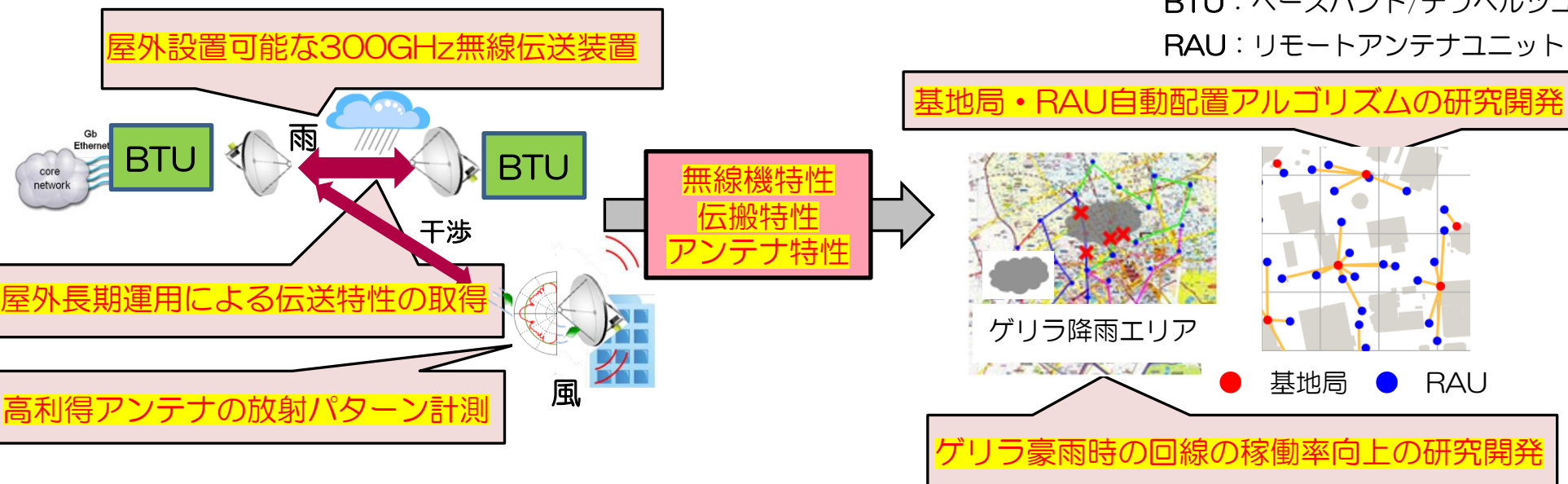


# 欧州との連携による300GHzテラヘルツネットワークの研究開発

**研究概要**：本研究では、これまでに我々が欧州との連携により開発してきた300GHz帯バックホール／フロントホール無線システムやリンクシミュレーション技術をベースとしたテラヘルツネットワークを開発し、屋外環境における長期間運用実験を実施することでテラヘルツネットワークの伝搬特性／データ伝送特性に関するデータを取得する。また、豪雨などに耐性を有するネットワーク構成技術を開発し、高速性と安定性の両立を目指す。

BTU：ベースバンド/テラヘルツユニット

RAU：リモートアンテナユニット



【契約期間】 令和3年度～令和4年度（ステージゲート評価予定） 【契約総額】 約1.0億円

【受託者】 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学（代表研究者）、学校法人早稲田大学、学校法人千葉工業大学

【欧州側共同研究者】 ブラウンシュヴァイク工科大学、フラウンホーファー応用固体物理研究所、リール第一大学／マイクロエレクトロニクス・ナノテクノロジー電子研究所、シュツトガルト大学

【欧州側研究実施協力者】 VIVID Components 有限会社